



沢地小だより



第10号 令和6年2月1日



令和5年度のまとめにあたり～季節を感じて～しなやかに生きる やさしい子～

2024年がスタートして1ヶ月、子供たちは寒さに負けず、学習に運動に元気いっぱい取り組んでいます。令和5年度もあと2ヶ月、3月19日の卒業式・修了式まで残り32日となりました。

さて今年も1月14日に沢地小学校粋なおやじの会の皆様のご尽力により、「どんど焼き」が盛大に開催されました。今年度は開校50周年を意識して、やぐらに工夫を凝らしてくださったこと、粋なおやじの会の皆様の沢地小への熱い思いに心があたたかくなりました。高さと外周を合わせて50メートルに近づくようにして下さったり、しめ縄で大きく「50」を飾って下さったり、本当にありがとうございました。おかげさまで今年は「沢地小開校50周年どんど焼き」となりました。年々大きくなるやぐらには、子供たちの書き初めも納められ、炎が天高く勢いよく燃え上がり、子供たちや地域の皆様は、今年の無病息災を願いながら炎を見つめていました。今年度も「焼き芋」「マシュマロ焼き」など子供たちが喜ぶコーナーも設けてくださり、子供たちの笑顔が校庭に広がっていま



した。このような伝統行事から、子供たちは多くのことを学び、地域の方々との交流を通して、心豊かに成長することができます。沢地小の子供たちと地域のためにご尽力くださった粋なおやじの会の皆様、消火の作業と放水体験をさせてくださった消防団の皆様、そしてお集まりくださった地域の皆様、本当にありがとうございました。これからも地域の力で沢地小の子供たちを見守り、お力添えいただきますよう、お願い申し上げます。



大谷翔平選手よりグローブの寄贈



1月9日、子供たちが楽しみにしていた大谷翔平選手寄贈のグローブが学校に届きました。翌日、6年生から順番にグローブを手にした子供たちは、実際にグローブをはめて感触を確かめたり、大谷翔平選手のメッセージカードを見ながら友達と語り合ったりしていました。その後、各クラスで体育や学活の時間等に活用しています。大谷選手から大きな夢を受け取った子供たち、未来に向かって大きくはばたいてくれることを願っています。

